

## 呼吸器内科

部長 石田 正之

### 診療体制

昨年同様中岡大士先生、白神実先生と私の常勤3名体制で診療を行っています。

### 診療の実際

これまで通り呼吸器領域全般（気管支喘息や各種肺炎などの急性期疾患、COPD や間質性肺疾患などの慢性疾患の診療、肺癌など腫瘍性疾患）の診療に取り組んでいます。本年の前半は特に世界的な流行を認めている新型コロナウイルス感染症による影響（患者さんの受診控えや診療制限）により主な疾患の新規診断症例はやや減少傾向でしたが、年末に向けて患者数は回復傾向になった（表1）。肺炎314例、肺癌78例、COPD41例、気管支喘息61例、膿胸25例、気胸56例でした。

また引き続き呼吸管理委員会、感染対策委員会、がん化学療法委員会などの委員会活動を通して科の枠を超えて病院単位での診療の質の向上に努めています。人工呼吸管理については、詳細は呼吸管理委員会の報告に記載を行っておりますが、適切な陽圧換気および早期離脱を目指して、呼吸管理チーム（RCT）による呼吸器ラウンドを継続している。

当科が特に力を入れている一つである内視鏡検査については、本年は、気管支鏡検査133件、局所麻酔下胸腔鏡検査を2件施行した。検査の内容は以下の表示すとおりで（表2）難治性気胸に対するEWSを用いた気管支充填術、気管支内ステント留置術、重症喘息症例に対する気管支サーモプラスチック治療などの気管支インターベンションも積極的に行っている。肺野末梢病変の診断には引き続き気管支ナビゲーションLungPoint®（Broncus社）を併用し、診断率の向上を図り、末梢肺野型の肺がん病変に対する診断率は病変の大きさに関係なく80%以上の診断率を維持しており全国的に見ても高い水準を維持している（表3, 4）。についても、引き続き症例を重ねている。

表1 主な疾患の新規患者数

疾患名	例数
肺炎（間質性肺炎など非病原体の原因による肺炎を除く）	314
肺癌	78
慢性閉塞性肺疾患	41
気管支喘息	61
膿胸	25
気胸	56

表 2 内視鏡検査の内訳

全気管支内視鏡	133
EBUS-GS (ガイドシース併用気管支腔内超音波断層法併用肺生検)	81
EBUS-TBNA (気管支腔内聴音断層法併用下気管支鏡下針生検)	22
気管支肺胞洗浄	11
気管支鏡下肺生検	11
異物除去	8
ステント留置術	2
EWS での気管支充填術	4
局所麻酔下胸腔鏡検査	2

表 3 : EBUS 併用検査による生検の診断率

	症例数	病変数	診断数	診断率
EBUS-GS	81	85	76	89%
EBUS-TBNA	22	25	21	84%

表 4 : 肺癌の病変サイズ別の EBUS-GS での末梢肺野病変の診断率 (年別推移)

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
<20mm	75.0	80.0	90.2	81.0	91.7	81.7
>20mm	88.2	77.8	79.1	92.6	94.6	92.7

## 教育・研究

引き続き、初期・後期研修医の教育ばかりでなく、学生の教育にも力を入れ、印象残った症例であれば、積極的に学会や研究会での報告を行っている。

引き続き長崎大学との肺炎の共同研究を行っており、これまで APSG-J、JPAVE study に続き現在 J-PAVE2 を行っています。これまでから継続して、九州を中心とした肺癌の研究グループ (LOGiK) に参加し、肺癌診療の質の向上を図っております。今年からは中国・四国呼吸器疾患関連事業包括支援機構 (CS-Lung) にも参加し、臨床試験にも参加をしています。今後も臨床診療を中心に、教育、学術的な発信を継続していきたいと考えています。

## 課題

当院に限らず、全国的に呼吸器内科は絶対的な不足状態にあります。呼吸器内科の楽しさや魅力を伝え、発信を続け、一人でも多くの次世代を担う呼吸器内科医の育成を行う。また我々の診療をサポート、もしくはともに歩んでいくメディカルスタッフの育成も急務と考えています。

## 学術発表・講演会等

### 学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
SARS-CoV-2 感染症 (COVID-19) による肺炎の 3 症例	馬場咲歩 中岡大士 白神実 石田正之	高知県医師会医学会	8 月 29 日 高知
当院での <i>Pasteurella multocida</i> の検出例の検討 -呼吸器感染症症例を中心に-	石田正之 中岡大士 白神実	第 60 回日本呼吸器学会総会	9 月 20 日 ~22 日 Web 開催

## 講演

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
当院での NSCLC に対する ICI 併用 chemotherapy 施行症例の検討	石田正之 中岡大士 白神実	Immune Checkpoint Inhibitor 最新情報セミナー	1月22日 高知
早期の COPD を発掘するために-併存疾患からのアプローチ-	石田正之	COPD 地域医療講演会	2月20日 高知
With コロナ次に備えるために、今わかっている事	石田正之	高知呼吸器疾患リモート講演会	6月12日 高知
当院の感染症診療・制御について- SARS-CoV-2 感染症対策、抗菌薬適正使用を中心に-	石田正之	呼吸器感染症フォーラム in 高知	12月16日 高知
気管支喘息の吸入療法 -吸入薬の選択と吸入指導-	石田正之	しん・こきゅうフォーラム in 高知	12月18日

## 論文発表・著書

タイトル	執筆者 共同執筆者	掲載誌 出版社	巻・号 ページ
Aspiration Pneumonia	Ishida M, Nakaoka H, Morimoto K	Respiratory Diseases Series: Diagnostic Tool and Disease Management	Pp.167-173
他院入院中に発症した Severe acute respiratory syndrome coronavirus 2(SARS-CoV-2)による肺炎の1例	中岡大士 白神実 北村美樹 近森幹子 北村龍彦 石田正之	日本感染症学会雑誌	Vol.94 No.4 Pp. 549-552